

※ 今週のアウトルック (7/29~8/2)

先週は、米ドルが上昇し、ユーロ安が進む展開となりました。

今週は、米ドルがレジスタンスラインを突破できるかどうかにより、今後の展開が大きく変わるように思いますが、週末に米国雇用統計の発表を控え、まずは発表の結果を確認したい、との思惑から様子見的な動きが先行しそうです。

先週ドル円は、107円台からのリバウンドが継続し、109円のレジスタンスラインまで到達して、そのまま週末を迎えています。

今週は、109円付近のレジスタンスラインを突破できるかどうか、まずは注目されますが、週末の米国雇用統計の結果次第という事になりそうです。

ドル円の予想レンジは107円から109.5円です。

ユーロ円は、121円付近のレジスタンスで支えきれず、一度は120円付近まで下落しました。その後121円台まで一度回復しましたが、長続きはせず、再び120円台まで下落してそのままNY市場を終了しています。

今週は米国雇用統計の結果にもよりますが、120円台を割り込もうとする動きが活発化する可能性があるように思います。

ユーロ円の予想レンジは119円から121.5円です。

ポンド円は、やはりEU離脱が好感されていないようで、徐々に下げる傾向が継続しています。

今週、132円付近まで到達する可能性はあるかもしれません。

ポンド円の予想レンジは132円から136円です。

NYダウは高値を維持していますが、あまりこの状態が長引いた場合、一度は調整する可能性が高くなるように思います。

いずれにしても米国雇用統計への注目度は、高いようです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。